

令和5年度 3月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	19回
2	延べ従事補導委員数	83人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	262人



3月の補導日誌から

3月1日（金）

18班（Y・K） 記

巡回経路 浅科支所 → 大型スーパー内ゲームコーナー → 浅科支所

補導の様子

昨晚から降り続いた春近の湿った雪は重く、除雪には辛いものがありました。また、昨日発表の大谷翔平選手の結婚・囲み取材と、にぎやかな一日の始まりとなりました。また、上信越道の小諸地籍では、濃霧の影響で48台による多重交通事故が発生し、死者が出てしまいました。今回は、佐久平駅近くにある大型スーパー内のゲームコーナーを中心に本年度最後の巡回をしました。この時期は、高校の卒業式と重なり、高校生が商業施設のいたるところに見受けられました。高校生に声かけしたところ「今日、3年生を送る会が行われ、明日は卒業式」とのことでした。新しい門出に夢と希望をお持ちのことと思います。18班3名の補導委員、この1年間休むことなく務めさせていただきました。来年度もよろしくお願いいたします。

3月4日（月）

4班（K・M） 記

巡回経路 市民交流ひろば → ミレニアムパーク → 佐久平駅
→ 大型スーパー → 大型スーパーゲームコーナー・フードコート

補導の様子

本日の巡回経路は、市民交流ひろばの「つどいのひろば」、「出会いの散歩道」から、ミレニアムパークを経由して、佐久平駅蓼科口、小海線連絡通路をぬけて、小海線佐久平駅ホームに至り、大型スーパーにもどる定例の経路であった。市民交流ひろば、佐久平駅ともに人影はまばらで、声かけを要する事案はなかった。大型スーパーの客は少なめで、2か所のゲームコーナーおよびフードコートを巡回したが、特に補導活動上の問題点は見られなかった。本日は時間の都合もあり、佐久平駅前交番に立ち寄ることはなかったが、「定期的に情報提供をいただく機会を設けることも必要ではないか」とふと思った。

3月5日（火）

14班（K・K） 記

巡回経路 中込駅 → 成知公園 → 中込児童館 → 学童保育 → 南部交番
→ 成田公園 → 橋場公園

補導の様子

活動を開始するころには、雨が雪に変わり気温は低く、各公園で遊ぶ子ども

はいませんでした。中込児童館では、約 65 人の児童が利用する予定とのことでしたが、高学年の児童はまだ来ていませんでした。館長さんから「利用者には、事前に登録してもらっており、来館しないときには、保護者に連絡して事故のないように努めている」と名簿を見ながら説明していただきました。学童保育では、低学年の児童が宿題をやっており、職員の方はおやつの『ちゃんぽん』を作ろうとしていました。「地域の方から食料を寄付していただいております、ありがたい」と言っていました。その後、南部交番に行き、交番所員から「犯罪の発生件数は少なくなっているが、車上ねらいや空き家への侵入事案があった」とお聞きしました。

3月6日(水)

10班(M・E) 記

巡回経路 生涯学習センター → 岸野児童館 → 大型書店 → 城山公園

補導の様子

朝降った雪のせいか、生涯学習センターの学習室では、数名の生徒が学習をしていた。いつもより利用者が少ない気がしました。岸野児童館では、今日の利用者が28名と少なめでしたが、小学校の卒業式が近いため、児童館でも「6年生を送る会」を行っていました。大型書店では、偶然に「公立高校後期選抜試験」を受験した生徒と話をすることができました。試験が終わりほっとした様子を感じ取れました。城山公園では、雪の降った後の寒い中、小学生の男子児童2名が雪遊び、中学生の男子生徒5名が、雪投げをして元気よく遊んでいました。



3月7日(木)

3班(I・S) 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久平駅 → 大型スーパー内ゲームコーナー・フードコート

補導の様子

昨日の雪が解けた市民交流ひろば内の「つどいのひろば」には、数組の親子が大型遊具で遊んでいましたが、利用者はいつもよりも少ない感じがしました。ミレニアムパーク内のバスケットボールコートでは、一人の成人男性が楽しんでいました。佐久平駅には、お客が少なく閑散としていましたが、小海線の待合室には、多くの人が電車待ちをしていました。大型スーパー内はお客が少なく、店員さんの話では「休日は混みあう」とのことでした。ゲームコーナーでも利用者は少なく、店員さんに何うと「今日は特に少ないが、時間帯により、混みあう」とのことでした。

3月11日(月)

17班(I・K) 記

巡回経路 臼田交番 → 下の宮公園 → 切原児童館 → 稲荷山公園

補導の様子

晴天に恵まれ、穏やかな日でした。本年度最後の巡回ということで臼田交番へあいさつ。所長は不在でした。下の宮公園では、2年生から5年生の男子4人が野球をやっていました。元気で生き生きとしており、こちらも嬉しくなりました。切原児童館では女の子が職員とソフトバレーを楽しんでいました。本日の利用は7人で、うち2人はすでに帰宅したとのことでした。稲荷山公園では、小学生5人がテレビゲームを楽しんでいました。話しかけると「中学生になっ

たらバスケ部に入部したい」とのこと。頑張っしてほしいです。皆に 17 時頃には帰宅するように伝えました。他には親子連れの 4 人が笑顔で遊んでいました。

3月12日(火)

11 班 (K・I) 記

巡回経路 生涯学習センター → 泉児童館 → 岸野児童館 → 城山公園 → 原公園

補導の様子

生涯学習センターの学習室では数名の高校生が、1 階では児童 12 名が勉強中でした。泉児童館では、泉小学校がインフルエンザによる学級閉鎖となり、その影響で 3 名の児童が利用しているだけでした。岸野児童館は、大変にぎやかで 25 名の児童が元気に学習・スポーツをしていました。館内に女子中学生がいたので、その理由を職員にお聞きしたところ「児童館に頻繁に来て、子どもたちの面倒をみてくれています。とても人気者です」とのことでした。こういう先輩がいてくれ、とてもうれしいです。雪の中、びしょ濡れの中学生を見ましたが、風邪をひかないことを祈りながらも天気予報を見て準備することを学んでほしいと思いました。城山公園・原公園には、当然誰もいませんでした。

3月13日(水)

6 班 (N・Y) 記

巡回経路 浅間会館 → 学童保育 → 岩村田児童館 → 学習塾 → 浅間会館

補導の様子

浅間会館の学習室を見せていただきました。10 名ほどが利用できるスペースでした。訪問時、利用者はいませんでしたが、多くの人に利用されるとよいと思いました。学童保育は、ちょうどおやつの時間でした。皆で楽しそうにおやつを食べていました。来年度は、今年度よりも 10 名ほど利用者が増えるのでたいへんとのことでした。岩村田児童館は、利用者がとても多いとのことでした。春休みには、利用者が増えそうです。学習塾では、小・中・高校生と多世代型の教育支援を行っており、今の時代に求められる塾とのことでした。

3月14日(木)

19 班 (H・M) 記

巡回経路 望月支所 → 望月児童館 → 布施温泉公園 → 望月支所

補導の様子

春の足音が聞こえる温かい一日でした。望月児童館では児童の皆さんが、屋内では一輪車、けん玉、折り紙、読書、宿題など、また、屋外ではボール遊びや砂遊びなど、思い思いのことをして過ごしていました。この日の児童館利用者は 60 人でしたが、巡回時には半数ほどの児童は帰宅していました。「閉館時刻の 19 時まで館を利用する児童は数人おり、土曜日の利用者は 3～5 人、大きなトラブルはない」とのことでした。望月児童館は、巡回時に笑顔で声をかけてくれる児童も多くいますが、そのような交流も大切にしたいと思いました。布施温泉公園には誰もいませんでしたが、使用禁止になっている遊具がありました。下校途中の中学生を数名見かけました。望月中学校は、明日 15 日が卒業式です。卒業、新学期を迎えるこの時期は、子どもたちの気持ちも不安定になりがちです。また、春休みの解放感から行動が変化することもあります。「地域の子どもたちは地域で守る」その言葉を忘れず、今後も見守りを続けていきたいと思いました。



3月15日（金）

5班（T・R） 記

巡回経路 大型ゲームセンター → 曽根公園 → 仙祿湖公園 → うな沢公園
→ 小田井児童館 → パチンコ店 → 久保田公園

補導の様子

ゲームセンターは、多くの来店客でにぎわっていました。中には一人でゲームをしている子どもがいて心配しましたが、保護者同伴であるとわかり安心しました。以前ゲームセンター前の駐車場に暴走族が集まっていたことについて、その後のようすを聞いてみたところ、やはりまだ集まることがあるようでした。注意すると店内の機器に危害を加えようとする行為が見られたため、警察に通報する手段をとることを話して対応したとのことでした。小田井児童館では、学習したり、フラフープで運動したりと、元気な子どもたちの姿を見ることができました。パチンコ店では、年齢確認に厳しく取り組むスタッフの皆様の意気込みを強く感じました。今日は、春休みに入ったこととも相まって、親子連れをはじめ、多くの子どもたちに会うことができてよかったと思います。

3月18日（月）

15班（T・R） 記

巡回経路 中込会館 → 成田公園 → 橋場公園 → 水上公園
→ 平賀新町公園 → 城山児童館 → 成知公園

補導の様子

小中学校の卒業式が終了した。春休みになり、新年度を迎えるまで、開放感から多くの子どもたちが外に出ることが多い。しかし、今日は風が強く、とても冷たかった。さすがに橋場公園・成知公園以外の公園では、遊ぶ子どもたちは見られなかった。橋場公園では、放課後ディサービスの子供たちが職員の方と楽しくかかわっていた。成知公園では、同級生5人の男子が自転車や高価なキックスクーターに乗って遊んでいた。キックスクーターについて、乗り方、たたみ方など聞き、公道で乗るときは、ヘルメットをかぶって気をつけるようにと話をした。佐久城山児童館では、約40人の児童が館内で遊んでいた。風が強く冷たいので、外遊びを自粛させたと職員さんよりお聞きした。4月の入学・始業式まで安全な生活と希望のもてる日々を送らせたいものだ。

3月19日（火）

7班（I・H） 記

巡回経路 市民交流ひろば → ミレニアムパーク → 佐久平駅 → 大型スーパー

補導の様子

市民交流ひろば内の『つどいのひろば』では、子どもたちの明るい歓声が響いていた。ミレニアムパーク内のプレイサークルでは、小学生10人ほどと高校生4人がバスケットボールに興じていた。また、隣のスケボー・エリアでも2人が楽しんでいた。公衆トイレを確認したが、器物損壊など特異なことはなかった。佐久平駅には、終業式を終えた高校生で満ちていた。皆、一学年を無事に乗り切り、新たな一学年を迎える希望に満ちた顔をしていた。大型スーパー内のゲームコーナーにもたくさんの小学生と中学生がゲームを楽しんでいた。終業式もすんで皆がのびのび過ごしていた。事故に遭わずにそれぞれ新学期を迎えられることを祈りつつ巡回を終えた。



3月21日（木）

16班（U・T） 記

巡回経路 下越児童館 → 青沼児童館 → 五稜郭公園 → 田口児童館

補導の様子 （右の写真は青沼児童館の職員・児童作成『折り紙のチューリップ』）

晴れてはいるものの、肌寒い天候の中で巡回活動に参加させてもらいました。春休みに入り、各児童館には、多くの子どもたちがいると思っていましたが、予想に反し少なくて驚きました。

小学1年生から3年生の児童が多いようでしたが、どの子も仲良く活動していました。「児童館で友達と過ごす時間がとても楽しい」と話してくれた児童のことが印象に残りました。館長さんや職員の皆さんが、愛情をもって子どもたちに接してくださっているからこそ、そうした話が聞けたのだと感じました。



3月22日（金）

12班（M・S） 記

巡回経路 生涯学習センター → 野沢児童館 → 原公園 → 城山公園

補導の様子

生涯学習センターの『つどいの広場』には、多くの児童・生徒たちが利用していた。2階の学習室では、室内よりも外も机で勉強している人が多かった。本日は、徒歩で巡回し、最初に20日に全面運用された環状交差点『ラウンドアバウト』を確認した。現地では、通行する車両の運転者に通行方法を説明するための誘導員が配置されていた。野沢児童館には39人の児童が来館しており、館内から元気な声が聞こえた。原公園には、子どもの姿は見えなかった。城山公園では、四阿（あずまや）にいた中学生に声かけしたところ「親にLINEをしていた」と話してくれた。気をつけて帰るよう声をかけて公園を後にした。

3月25日（月）

1班（O・A） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → 佐久平浅間児童館

→ フォレストモール

補導の様子

雨降りの肌寒い天候ではあったが、春休み中ということもあって、大型スーパーには親子連れや中高生の姿が多く見られた。ゲームコーナーには、友達同士で来店している男子グループが楽しそうにゲームをしていたが、トラブルはなさそうであった。フードコートも談笑したりスマートフォンを操作したりする中高生でにぎわっていた。佐久平浅間児童館は、48名の利用者があり、巡回時には10名ほどの児童が宿題をしたり、ゲームをしたりしながら、落ち着いて時間を過ごしていた。利用者が80名を超えることもあるとうかがい、手狭な施設や駐車場の増設が急務であると感じた。

3月26日（火）

13班（I・K） 記

巡回経路 中込駅 → 大型スーパー・同ゲームコーナー → 中込駅

補導の様子

激しい降雨のため、公園を利用する子どもはいないのではないかと思います。大型スーパーを訪問した。従業員の出入口から入り、守衛さんにあいさつをし、店内に入った。2階にある2か所のゲームコーナーを巡回した。ぬいぐるみを抱えていた女の子に声をかけたところ「ゲームでゲットした」と嬉しそうに話してくれた。このほかにも中・高校生が大勢おり、多くの子どもに声かけをした。ほかの

女の子は「高校を卒業しました。4月からは大学に進学します」と笑顔で答えてくれた。フードコートでは、4人でいた男の子に声かけをした。声かけに「高校受験に合格して、高校生になる」と嬉しそうに話してくれた。春休み中であるためか親子連れの小学生を含め大勢の少年がいた。

3月27日（水）

8班（K・Y） 記

巡回経路 大型スーパー → 大型ゲームセンター → ネットカフェ
→ ゲームセンター → パチンコ店

補導の様子

昨夜までの大雨が止み、晴れて暖かい中での巡回となりました。大型スーパー内のフードコートは、春休みのためか高校生や家族連れでほぼ満席でした。また、ゲームコーナーにも大勢の子どもや親子連れがいましたが、店員さんが男子3人組を注視していました。お話を伺うと「大騒ぎしながら横柄な態度でゲームをやっているの心配になって様子を見ています」とのことでした。専門補導委員が注意すると少年らは素直に聞いていました。少年らは『上田から来た中学生』と答えたようですが、私には中学生ではなく高校生に見えました。大型ゲームセンターにも大勢の子どもや成人男性が来店していました。ネットカフェには数人がいただけでした。隣のゲームセンターには、祖母・母親・孫の3世代の家族が来店していましたが、ほかにお客はいませんでした。パチンコ店では、数十人の客がいましたが、未成年者の姿はありませんでした。

3月28日（木）

9班（T・H） 記

巡回経路 取出町諏訪神社 → 取出町ふれあい公園 → 東田公園 → 鍛冶屋公園
→ 高柳公園 → 野沢児童館 → 中嶋公園 → 城山公園

補導の様子

生涯学習センター1階の「つどいの広場」には、大勢の市民が訪れていました。2月には空席がないほど受験生でにぎわっていた2階の学習室ですが、今日は5、6人の利用者が学習していました。今回も公園を中心に巡回しました。春休みに入り、多くの子どもたちが公園で遊んでいることを予想していましたが、寒さのせいもあって、どの公園にも子どもの姿はありませんでした。野沢児童館では、寒さをものともせず、5人ほどの子どもたちが館庭で遊んでいました。人なつこそうな女兒が寄ってきて、いろいろな話をしてくれました。帰り際、大きく手を振っていつまでも私たちを見送ってくれました。

3月29日（金）

2班（K・T） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 佐久駅前交番 → 大型スーパー内ゲームコーナー・フードコート

補導の様子

春休み中ということもあり、大型スーパーは大変混雑していました。親子連れや友達同士の子どものたちの姿も普段より多く目にしましたが、これといった問題行動は見られず安心しました。市民交流ひろばにも、春の陽気に誘われて多くの家族連れが訪れていました。補導委員となり丸一年の私ですが、今でも「声かけ」はできません。来年度は、思い切って声かけにトライしてみようと思っています。

＜3月の補導を終わって。 専門補導委員 Y・K＞

児童生徒や保護者にとって、3月は学年末を迎え卒業式や終業式などの行事が行われ、一つの大きな節目を迎えられたことと思います。そして、4月には入学・進学・就職など新しい人生の第一歩を踏み出した人も大勢いるかと思いますが。そんな人たちの門出を待ちかねていたかのように佐久平の地にも様々な花が一斉に咲きだそうとしています。新たな環境に一刻も早く慣れて、期待と希望に包まれながらさらに大きく成長されることを心より願っています。

さて、大相撲3月場所では、『大銀杏』も結えない『ちょんまげ』姿で土俵に上がった初々しい新入幕の尊富士関が幕内最高優勝を果たしました。新聞等には

「今回の優勝は、

- ・初土俵から所要10場所での優勝（年6場所制となった昭和33年以降最速）
- ・新入幕優勝（大正3年の両国依頼110年ぶり）
- ・新入幕で初日から11連勝（昭和35年の大鵬の記録に並ぶもの） 等

輝かしい記録づくめの快挙。小学生の時に相撲を始め、道場まで約30分間歩き、寒さで凍った『まわし』を締めて1,000回のスクワットで解凍して稽古を始めた。高校2年生の時、左膝前十字靭帯断裂、3年生の時再び左膝を負傷、大学受験願書は入院中の病室で書いた。大学時代に大きな大会で好成績を収めると大相撲の『付け出し制度』の恩恵を得られるが、好成績を収められず、『前相撲』からの大相撲人生が始まった。厳しい稽古に励み、力士としての地力をしっかりと身につけ、引かずに前に出る積極的な相撲を貫き、幕内最高優勝となった」

等が紹介されていました。幕内力士の平均体重より15kg以上も軽量。

何回も繰り返したけがの影響なのか、ほかの力士と比べると足が細く見えるのは私だけでしょうか。また、『取り組み』直前の

『時間いっぱい』になると、力士は『呼び出し』から渡されたタオルで顔や体を拭くが、彼はタオルをきちんとたたんで呼び出しに返しているのがテレビ画面に映っていました。私は、その素晴らしい所作やマナーにもすがすがしい感動を覚えました。そんな彼が、

14日目の『取り組み』で右足の靭帯を損傷、自力歩行ができず、車いすで運ばれ、その後救急車で病院に搬送されました。千秋楽には出場が不可能かと思われましたが、けが・痛みをこらえて土俵に立ち、見事2敗を守って優勝しました。記録にも記憶にも残る本当に素晴らしい優勝でした。今回の尊富士の優勝は、これから大きく羽ばたき、明日の日本を担う少年たちに夢や希望、努力してやり遂げることの大切さなど多くのことを学ばせていただけたかと思います。



少年センターの人事異動についてお知らせします。令和5年4月から専門補導委員として活動してまいりました宮澤喜明がこの3月31日付で退任し、4月1日付で関本孝が専門補導委員となりました。よろしくお願いたします。また、各地域の区長さんの推薦で補導委員とされている方のうち数名が退任され、新たな補導委員が選任されました。退任されます皆様には、これまでの積極的なご活動に対し深謝いたしますとともに、今後も青少年健全育成に関し、これまで同様にご支援ご協力をお願いいたします。また、本年度から補導委員になられました皆様とは、今後一緒に活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。